

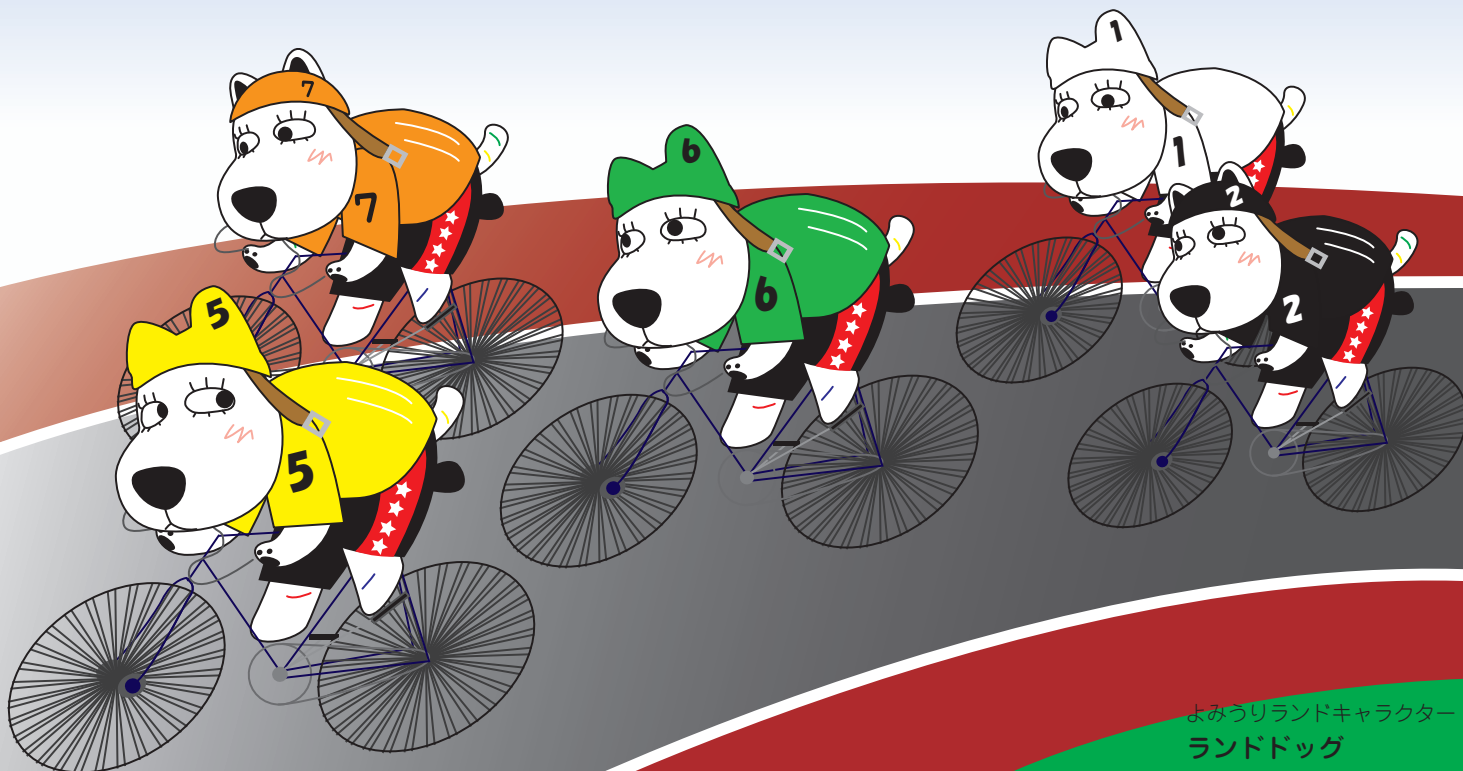
# 株式会社 よみうりランド

証券コード9671

## Contents

- 株主の皆様へ／01 ●営業の概況／01・02
- 事業の種類別セグメントの概況／03・04・05・06
- 財務諸表〔連結〕／07・08・09 ●財務諸表〔個別〕／10・11・12
- 業績ハイライト／13・14 ●トピックス／15 ●株主優待／16
- 株式の状況／17 ●会社の概況／18 ●株主メモ

85 期  
第 85 期  
報告書  
H20・04・01 ▶ H21・03・31



よみうりランドキャラクター  
ランドッグ

## 株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

当社グループ第85期（平成20年4月1日から平成21年3月31日まで）の事業の概況を取りまとめましたので、ここに本報告書をお届け申し上げます。

平成21年6月

代表取締役社長

関根達雄



01

## 営業の概況

### 事業の経過及びその成果

当連結会計年度におけるわが国経済は、昨年秋に発生した米国の金融市場の混乱をきっかけに世界経済が急落したことにより、輸出主導の経済構造が直撃を受け、企業収益が大幅に落ち込むとともに、雇用情勢も悪化するなど景気の後退が深刻になってまいりました。

当社グループの関連する業界におきましては、企業業績の悪化が家計にも波及し、生活防衛意識が一層高まったことにより、個人消費も大幅に冷え込むなど厳しい状況で推移いたしました。

このような状況の下、当社グループは、経済不況の影響を強く受けたゴルフの東京二場（東京よみうりカントリークラブ、よみうりゴルフ倶楽部）、及び近隣施設との競合の影響を受けた温浴施設「よみうりランド丘の湯」などが減収となりましたものの、特別観覧席のリニューアルに伴いその運営を受託し新たな収入を獲得した船橋競馬場やお笑いをテーマにしたイベントなどが功を奏した遊園地などは増収となりました。また、新規事業として、行政はじめ各団体の協力を得て、船橋オートレース場内に競輪場外車券売場「サテライト船橋」を昨年12月23日にオープンし、事業基盤を拡充するとともに、増収に寄与いたしました。なお、オートレース場内に競輪場外車券売場を併設したのは、全国初の試みであります。

この結果、当連結会計年度における売上高は、140億4千9百万円（前期比0.4%増）、営業利益は、大規模な塗装工事による整備費の増加等により18億1千4百万円（同7.6%減）、経常利益は19億2千6百万円（同6.6%減）、当期純利益は、現在巨人軍に賃貸している室内練習場の臨時償却費及び解体撤去費等の特別損失を計上したことにより8億7千万円（同24.2%減）となりました。

### 対処すべき課題

今後のわが国経済は、政府の景気対策による効果が期待されるものの、引き続き世界的な金融危機の影響を受け、景気低迷は当面続くものと思われまます。

当社グループの関連する業界におきましても、個人消費は、所得の伸び悩みや雇用情勢の悪化を反映し一層冷え込む可能性があり、引き続き厳しい状況になることが予想されます。こういった景気動向、経営環境の変化に柔軟に対応するためにも、一層の業務の効率化を図り、ビジネスモデルの転換が必要な際には機敏に対応できるよう準備を進めることが必要であると思われまます。

このような状況の下、本年9月に迎える創立60周年に合わせ、京王よみうりランド駅南斜面地の通路、巨人軍新室内練習場が完成予定となっております。この通路の開通により、遊園地とその周辺の発展的開発へ向けたインフラが整備されることになり、新たな事業展開が可能となります。その一環として既存の巨人軍室内練習場跡地に住宅展示場を平成22年度に開業する予定でございます。

公営競技部門では、船橋オートレース場に開設したサテライト船橋を安定的な収益を生み出せる事業に育てるとともに、各場においても、より効率的な土地、施設の活用を検討してまいります。

ゴルフ部門では、ゴルフ場激戦区である千葉よみうりカントリークラブにおいて、今後の付加価値を高めるため、東京よみうりカントリークラブ名物の18番ショートホールを再現する計画を平成22年9月完成予定で進めております。また、静岡・千葉の両ゴルフ場では、乗用カートにコースナビゲーションシステムを導入し、集客を図ってまいります。

遊園地部門では、安全危機管理体制を維持するとともに、一層魅力的な催事の実施、効果的な宣伝展開を目指してまいります。

今後とも当社グループは、国内でも特色のある総合レジャー・サービス事業会社として、永年に亘り培われたノウハウとブランドイメージに裏打ちされた様々な経営資源に基づき、持続的な企業価値の向上を目指し成長、進化していく所存であります。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

## 事業の種類別セグメントの概況 (セグメント間の内部売上高又は振替高を含みます)

### 総合レジャー事業

**公営競技部門** 川崎競馬は、前期と同じく64日開催されました。施設面ではスタンドを塗装するほかファンエリアにおける照明機器の増設やトイレの改修などの美化整備を行いました。また、ナイター競馬では恒例の夏のビールフェアを実施するなどファンサービスに努めました。6月の重賞「関東オークス」にはJRAから参戦した白毛馬が勝利し話題となりました。しかしながら、本場での一人当たりの購買金額が落ち込んだことなどにより投票券総売上高は減少いたしました。また、他場開催（船橋・大井・浦和）の場外発売は、前期比2日増の211日実施されました。

船橋競馬は、前期比1日減の54日開催されました。「快適なスペースの提供」を目指し、特別観覧席の全面リニューアルをはじめとして、馬主席や来賓室の改修など施設整備に努めました。特別観覧席は運営を受託したことにより、競馬評論家による予想トークショーなど独自イベントを実施し、ファンサービスの向上と売上増進に寄与いたしました。開催日数の減少により、本場の投票券売上高は減少しましたが、在宅投票の伸びに支えられ投票券総売上高は増加いたしました。また、他場開催（川崎・大井・浦和）の場外発売は、前期比1日減の212日実施されました。

03 船橋オートレースは、前期比1日増の69日開催されました。海側第2スタンドの分煙化整備や山側第2スタンドの外壁塗装を実施したほか、夏季にはイベント会場でピアホールを営業するなど、場内の活性化に努めました。また、2月には「SG全日本選抜オートレース」が開催され、前年度を超える盛り上がりを見せました。しかしながら、本場での一人当たりの購買金額が落ち込んだことなどにより投票券総売上高は減少いたしました。また、他場開催の場外発売は、前期比11日増の255日実施されました。

なお、昨年12月にオープンいたしました「サテライト船橋」での競輪場外発売は、96日実施されました。年末のビッグレース「KEIRINグランプリ」では活況を呈したほか、3月からはナイター開催の発売もスタートし、徐々に認知度も高まり順調に稼動しております。

以上の結果、公営競技部門の売上高は、35億7千7百万円（前期比5.0%増）となりました。



▲関東オークス（川崎競馬場）

**ゴルフ部門** 東京よみうりカントリークラブは、引き続きチャンピオンコースとしてのコース維持や施設の改修を行いました。12月に開催された「ゴルフ日本シリーズJTカップ」では、話題の人気プロゴルファーの出場もあり、大変な盛り上がりを見せました。通常営業につきましては、当社ゴルフ場出身のプロが参加したプロアマコンペをはじめ、特色ある自主コンペ企画や会員への優待サービスが好評を得ました。

よみうりゴルフ倶楽部は、乗用カートのメンテナンスや場外飛球防止ネットの張替えなど安心してプレーいただくための整備を積極的に実施したほか、法人会員制30周年記念イベントとして、各種コンペの開催や記念グッズの販売などにより顧客サービスの向上に努めました。

しかしながら、両ゴルフ場ともに、悪天候によるキャンセルの増加及び経済不況の影響を受け、入場者は減少いたしました。

静岡よみうりカントリークラブは、カート道路やコース売店トイレなどの改修を実施するとともに、引き続き各種イベントによる来場者サービスの実施やポイントカードの発行により、リピーターの確保に努めました。その結果、開場以来最高であった前期並みの入場者を記録いたしました。

千葉よみうりカントリークラブは、開場30周年記念企画としてボールの進呈や賞品などが当たるスクラッチカードの配布を行うなど来場者サービスを実施いたしました。さらに、ダイレクトメールやクーポンの発行など多様な営業活動を行い集客に努めました。その結果、今期は例年でない雨量を記録しキャンセルが増加したものの、依然として高水準の入場者を確保いたしました。

以上の結果、ゴルフ部門の売上高は、32億4千8百万円（前期比3.9%減）となりました。



▲ゴルフ日本シリーズJTカップ2008（東京よみうりカントリークラブ・12月4～7日）

## 遊園地部門

遊園地は、引き続き安全管理の徹底に努めるとともに、夏以降にお笑いをテーマにした様々なイベントを実施した営業施策が功を奏したほか、「オープンシアターEAST」を使ったイベントも好調であったことにより、入園者は増加いたしました。

夏のプールWAIは、アンパンマンプールに新たに設置した「SLマン滑り台」や、昨年に続いて実施したシンクロショーなどのイベントが集客向上に寄与いたしました。さらに、刺青・タトゥー対策の実施や熱中症予防として日陰スペースを増設するなど安全・安心のプール施設をアピールし、リピーターの獲得に努めました。その結果、好調であった前期並みの入場者を確保いたしました。

ゴルフガーデン（練習場）は、打席の冷暖房のリニューアルやバンカー練習場など他場との差別化に寄与している付帯設備により好評を得ました。また、ゴルフ人気も相俟ってスクールが好調に推移し、入場者は増加いたしました。

05 温浴施設「よみうりランド丘の湯」は、落語と食事のセット企画や季節に応じた様々なイベントを展開いたしました。また、遊園地やプールWAIとの連携を強化して集客を図るなど営業努力を重ねたものの、近隣施設との競合の影響などにより、入場者は減少いたしました。

以上の結果、遊園地部門の売上高は、20億8千4百万円（前期比0.7%減）となりました。



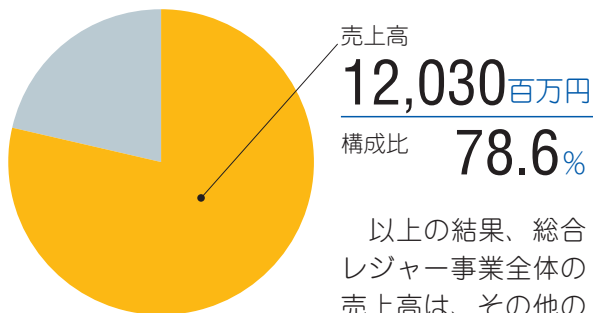
▲お笑いイベント（オープンシアターEAST）

## 販売部門

コンビニエンスストアが、7月からの「taspo（タスポ）」導入に伴いタバコの売上が伸長し増収となったほか、遊園地やプールWAIも好調な売上を記録いたしました。しかしながら、入場者が減少したその他の施設が低調であったため、販売部門の売上高は、25億4百万円（前期比3.8%減）となりました。

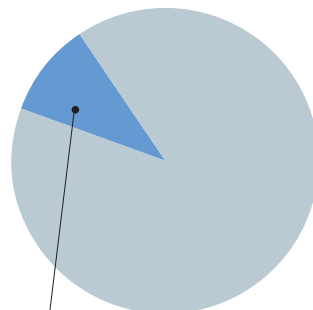
# Overview by Business Segment

## 総合レジャー事業



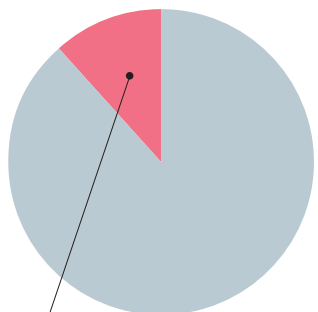
以上の結果、総合レジャー事業全体の売上高は、その他の収入も含め、120億3千万円（前期比0.6%減）、営業利益は22億7千2百万円（同6.2%減）となりました。

## 不動産事業



ジャイアンツ球場やシニア施設等の賃貸契約の見直しを行ったことに加え、販売用宅地の分譲が前期並みに推移した結果、不動産事業全体の売上高は、15億1千1百万円（前期比4.9%増）となりましたが、上記契約の見直しに伴い費用が一時的に増加したため、営業利益は8億1千1百万円（同4.3%減）となりました。

## 建設事業



売上高 **1,752**百万円  
構成比 **11.5%**

船橋競馬場、船橋オートレース場での塗装工事をはじめ、その他外部工事の受注も増加したことにより、建設事業全体の売上高は、17億5千2百万円（前期比9.8%増）、営業利益は7千5百万円（同32.7%増）となりました。



# 財務諸表〔連結〕

## 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当連結会計年度末 平成21年3月31日現在	前連結会計年度末 平成20年3月31日現在	比較増減	科 目	当連結会計年度末 平成21年3月31日現在	前連結会計年度末 平成20年3月31日現在	比較増減
<b>(資産の部)</b>				<b>(負債の部)</b>			
<b>流 動 資 産</b>	<b>6,186</b>	<b>8,132</b>	<b>△ 1,946</b>	<b>流 動 負 債</b>	<b>6,464</b>	<b>6,463</b>	<b>1</b>
現金及び預金	4,089	6,575	△ 2,485	営業未払金	397	355	41
受取手形及び売掛金	1,283	988	294	短期借入金	3,100	3,100	—
たな卸資産	—	358	△ 358	1年内返済予定の長期借入金	1,095	1,095	—
商 品	25	—	25	未払法人税等	411	404	7
販売用不動産	287	—	287	賞与引当金	119	113	5
未成工事支出金	20	—	20	そ の 他	1,340	1,393	△ 53
貯 蔵 品	15	—	15	<b>固 定 負 債</b>	<b>28,039</b>	<b>31,623</b>	<b>△ 3,583</b>
繰延税金資産	152	125	27	長期借入金	3,045	2,041	1,004
そ の 他	312	84	228	繰延税金負債	244	1,541	△ 1,297
貸倒引当金	△ 1	△ 0	△ 0	退職給付引当金	608	551	57
<b>固 定 資 産</b>	<b>43,966</b>	<b>47,116</b>	<b>△ 3,150</b>	役員退職慰労引当金	106	128	△ 21
<b>有形固定資産</b>	<b>37,181</b>	<b>37,440</b>	<b>△ 259</b>	長期預り金	24,027	24,460	△ 432
建物及び構築物	17,202	18,281	△ 1,079	匿名組合預り金	—	2,900	△ 2,900
機械装置及び運搬具	508	580	△ 72	そ の 他	6	0	6
工具、器具及び備品	330	324	5	<b>負 債 合 計</b>	<b>34,503</b>	<b>38,086</b>	<b>△ 3,582</b>
土 地	17,493	17,393	100	<b>(純資産の部)</b>			
リース資産	7	—	7	<b>株 主 資 本</b>	<b>15,574</b>	<b>15,378</b>	<b>196</b>
建設仮勘定	1,639	860	779	資 本 金	6,053	6,053	—
<b>無形固定資産</b>	<b>78</b>	<b>76</b>	<b>1</b>	資 本 剰 余 金	4,730	4,731	△ 0
そ の 他	78	76	1	利 益 剰 余 金	6,097	5,632	465
<b>投資その他の資産</b>	<b>6,706</b>	<b>9,599</b>	<b>△ 2,892</b>	自 己 株 式	△ 1,307	△ 1,038	△ 268
投資有価証券	5,861	8,745	△ 2,884	評価・換算差額等	67	1,777	△ 1,709
繰延税金資産	546	550	△ 3	その他有価証券評価差額金	67	1,777	△ 1,709
そ の 他	298	303	△ 4	少 数 株 主 持 分	7	7	0
<b>資 産 合 計</b>	<b>50,152</b>	<b>55,249</b>	<b>△ 5,096</b>	<b>純 資 産 合 計</b>	<b>15,649</b>	<b>17,162</b>	<b>△ 1,513</b>
				<b>負債及び純資産合計</b>	<b>50,152</b>	<b>55,249</b>	<b>△ 5,096</b>



# Consolidated Financial Statements

## 連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当連結会計年度 (平成20年4月1日から 平成21年3月31日まで)	前連結会計年度 (平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで)	比較増減
売 上 高	14,049	13,993	56
売 上 原 価	10,719	10,500	219
売 上 総 利 益	3,330	3,493	△ 163
販売費及び一般管理費	1,515	1,529	△ 13
営 業 利 益	1,814	1,963	△ 149
営 業 外 収 益	207	201	6
受 取 利 息	13	13	△ 0
受 取 配 当 金	126	109	17
保 険 返 戻 金	23	34	△ 10
そ の 他	44	43	0
営 業 外 費 用	95	102	△ 7
支 払 利 息	94	102	△ 7
そ の 他	0	0	0
経 常 利 益	1,926	2,062	△ 135
特 別 利 益	60	5	54
投資有価証券売却益	—	0	△ 0
固定資産売却益	38	4	33
貸倒引当金戻入額	—	0	△ 0
受 取 保 険 金	21	—	21
特 別 損 失	498	113	385
固定資産除却損	329	90	239
固定資産売却損	0	—	0
固定資産臨時償却費	152	—	152
投資有価証券売却損	—	12	△ 12
投資有価証券評価損	14	—	14
災害による損失	2	10	△ 8
匿名組合損益分配前 税金等調整前当期純利益	1,488	1,954	△ 465
匿名組合損益分配額	68	64	3
税金等調整前当期純利益	1,419	1,889	△ 469
法人税、住民税及び事業税	709	657	52
法人税等調整額	△ 160	83	△ 243
少数株主利益	0	0	0
当 期 純 利 益	870	1,148	△ 278

## 連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度（平成20年4月1日から平成21年3月31日まで）

（単位：百万円）

	株主資本					評価・換算差額等		少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
平成 20 年 3 月 31 日残高	6,053	4,731	5,632	△ 1,038	15,378	1,777	1,777	7	17,162
<b>連結会計年度中の変動額</b>									
剰余金の配当			△ 404		△ 404				△ 404
当期純利益			870		870				870
自己株式の取得				△ 271	△ 271				△ 271
自己株式の処分		△ 0		2	2				2
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額（純額）						△ 1,709	△ 1,709	0	△ 1,709
<b>連結会計年度中の変動額合計</b>	—	△ 0	465	△ 268	196	△ 1,709	△ 1,709	0	△ 1,513
平成 21 年 3 月 31 日残高	6,053	4,730	6,097	△ 1,307	15,574	67	67	7	15,649

09

## 連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

科 目	当連結会計年度 (平成20年4月1日から 平成21年3月31日まで)	前連結会計年度 (平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 653	2,660
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,171	△ 391
財務活動によるキャッシュ・フロー	329	△1,579
現金及び現金同等物の増減額	△2,496	689
現金及び現金同等物の期首残高	6,485	5,795
現金及び現金同等物の期末残高	3,989	6,485

## 財務諸表〔個別〕

## 貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当事業年度末 平成21年3月31日現在	前事業年度末 平成20年3月31日現在	比較増減	科 目	当事業年度末 平成21年3月31日現在	前事業年度末 平成20年3月31日現在	比較増減
<b>(資産の部)</b>				<b>(負債の部)</b>			
<b>流 動 資 産</b>	<b>5,755</b>	<b>7,232</b>	<b>△ 1,477</b>	<b>流 動 負 債</b>	<b>6,209</b>	<b>6,311</b>	<b>△ 101</b>
現金及び預金	3,446	5,389	△ 1,942	営業未払金	142	137	4
売掛金	1,160	889	270	短期借入金	3,100	3,100	—
商品	15	10	4	1年内返済予定の長期借入金	1,095	1,095	—
販売用不動産	674	740	△ 66	未払金	364	776	△ 411
貯蔵品	8	5	3	未払費用	780	524	256
前払費用	36	15	20	未払法人税等	377	397	△ 19
繰延税金資産	129	100	29	預り金	145	143	1
未収入金	154	27	127	賞与引当金	90	87	3
その他	128	52	75	その他	113	49	63
貸倒引当金	△ 0	△ 0	△ 0	<b>固 定 負 債</b>	<b>27,933</b>	<b>28,497</b>	<b>△ 563</b>
<b>固 定 資 産</b>	<b>46,149</b>	<b>46,915</b>	<b>△ 765</b>	長期借入金	3,045	2,041	1,004
<b>有形固定資産</b>	<b>39,814</b>	<b>36,970</b>	<b>2,844</b>	繰延税金負債	243	1,540	△ 1,296
建物	9,987	7,601	2,385	退職給付引当金	517	467	49
構築物	7,312	7,698	△ 386	役員退職慰労引当金	103	125	△ 21
機械及び装置	414	489	△ 74	長期預り金	24,019	24,323	△ 303
車両運搬具	38	45	△ 6	その他	3	—	3
工具、器具及び備品	304	260	43	<b>負 債 合 計</b>	<b>34,143</b>	<b>34,808</b>	<b>△ 665</b>
土地	20,114	20,013	100	<b>(純資産の部)</b>			
リース資産	3	—	3	<b>株 主 資 本</b>	<b>17,694</b>	<b>17,562</b>	<b>131</b>
建設仮勘定	1,639	860	779	<b>資 本 金</b>	<b>6,053</b>	<b>6,053</b>	<b>—</b>
<b>無形固定資産</b>	<b>74</b>	<b>73</b>	<b>1</b>	<b>資 本 剰 余 金</b>	<b>4,730</b>	<b>4,731</b>	<b>△ 0</b>
ソフトウェア	12	11	1	資本準備金	4,730	4,730	—
施設利用権	61	61	△ 0	その他資本剰余金	0	1	△ 0
<b>投資その他の資産</b>	<b>6,260</b>	<b>9,871</b>	<b>△ 3,611</b>	<b>利 益 剰 余 金</b>	<b>8,217</b>	<b>7,817</b>	<b>400</b>
投資有価証券	5,856	8,738	△ 2,882	利益準備金	1,513	1,513	—
関係会社株式	126	126	—	その他利益剰余金	6,704	6,303	400
その他の関係会社有価証券	—	725	△ 725	固定資産圧縮積立金	1,030	1,030	—
長期前払費用	35	—	35	別途積立金	3,170	2,670	500
その他	242	281	△ 39	繰越利益剰余金	2,503	2,602	△ 99
<b>資 産 合 計</b>	<b>51,904</b>	<b>54,147</b>	<b>△ 2,242</b>	<b>自 己 株 式</b>	<b>△ 1,307</b>	<b>△ 1,038</b>	<b>△ 268</b>
				評価・換算差額等	66	1,775	△ 1,708
				その他有価証券評価差額金	66	1,775	△ 1,708
				<b>純 資 産 合 計</b>	<b>17,761</b>	<b>19,338</b>	<b>△ 1,577</b>
				<b>負債及び純資産合計</b>	<b>51,904</b>	<b>54,147</b>	<b>△ 2,242</b>

## 損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当事業年度 (平成20年4月1日から 平成21年3月31日まで)	前事業年度 (平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで)	比較増減
売 上 高	12,956	12,844	111
売 上 原 価	9,990	9,693	296
売 上 総 利 益	2,966	3,151	△ 184
一 般 管 理 費	1,360	1,378	△ 17
営 業 利 益	1,605	1,772	△ 167
営 業 外 収 益	223	217	6
受 取 利 息	9	11	△ 2
受 取 配 当 金	129	112	17
保 険 返 戻 金	23	34	△ 10
そ の 他	60	58	1
営 業 外 費 用	94	102	△ 8
支 払 利 息	94	102	△ 7
そ の 他	0	0	△ 0
経 常 利 益	1,734	1,887	△ 153
特 別 利 益	60	5	54
投資有価証券売却益	—	0	△ 0
固定資産売却益	38	4	33
貸倒引当金戻入額	—	0	△ 0
受 取 保 険 金	21	—	21
特 別 損 失	485	110	375
固定資産除却損	316	87	228
固定資産売却損	0	—	0
固定資産臨時償却費	152	—	152
投資有価証券売却損	—	12	△ 12
投資有価証券評価損	14	—	14
災害による損失	2	10	△ 8
税引前当期純利益	1,308	1,782	△ 473
法人税、住民税及び事業税	670	640	30
法人税等調整額	△ 166	77	△ 243
当 期 純 利 益	805	1,065	△ 259

# Non-Consolidated Financial Statements

## 株主資本等変動計算書 当事業年度（平成20年4月1日から平成21年3月31日まで）

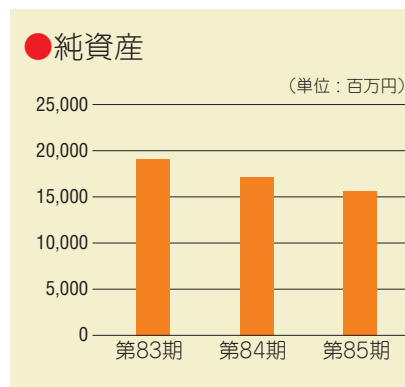
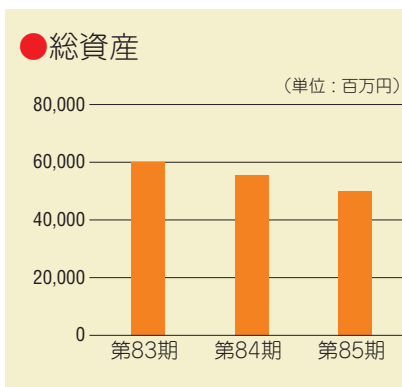
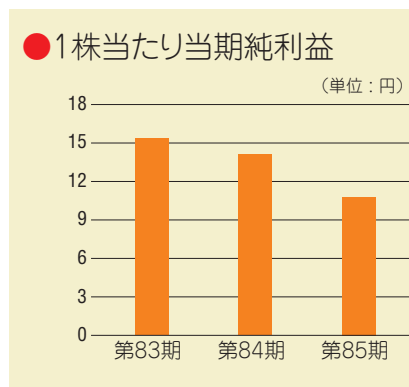
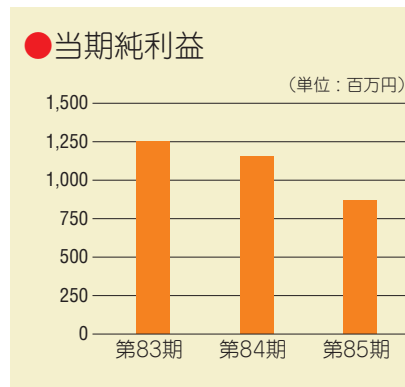
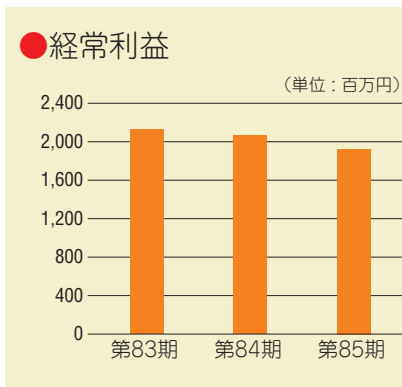
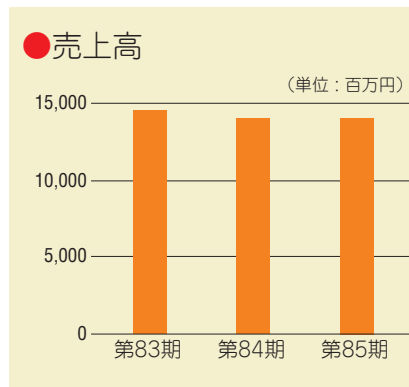
（単位：百万円）

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金			利益剰余金合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		その他利益剰余金			
					固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金		
平成20年3月31日残高	6,053	4,730	1	4,731	1,513	1,030	2,670	2,602	7,817
事業年度中の変動額									
剰余金の配当								△ 404	△ 404
別途積立金の積立							500	△ 500	—
当期純利益								805	805
自己株式の取得									
自己株式の処分			△ 0	△ 0					
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額（純額）									
事業年度中の変動額合計	—	—	△ 0	△ 0	—	—	500	△ 99	400
平成21年3月31日残高	6,053	4,730	0	4,730	1,513	1,030	3,170	2,503	8,217

12

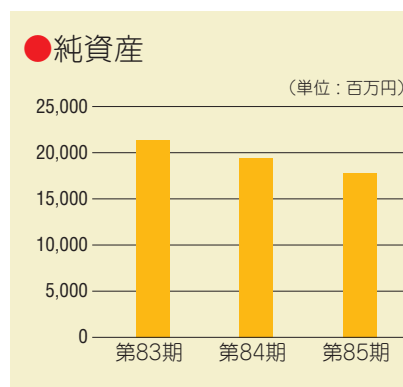
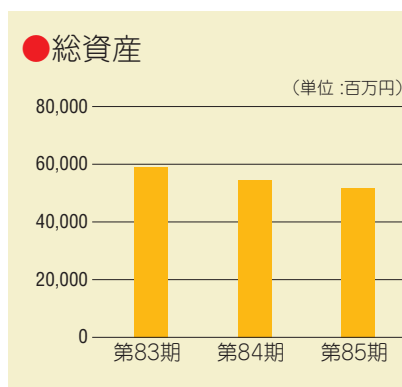
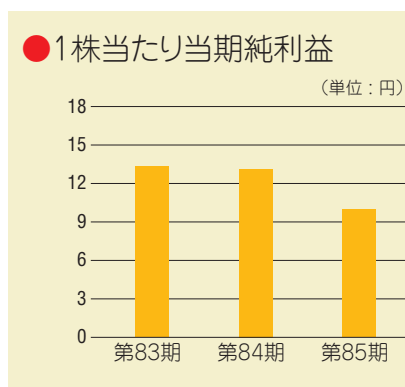
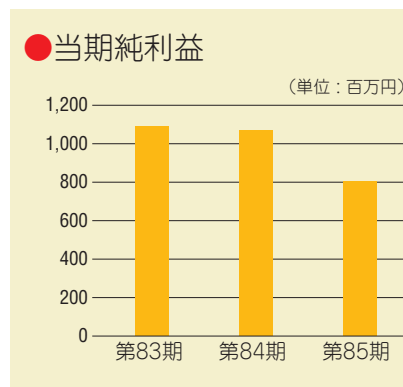
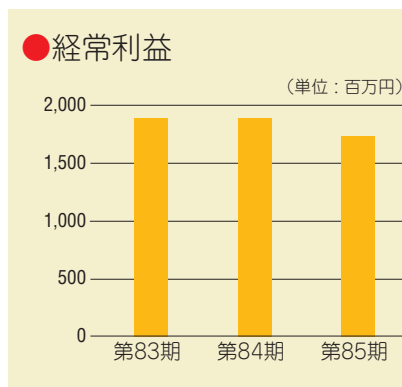
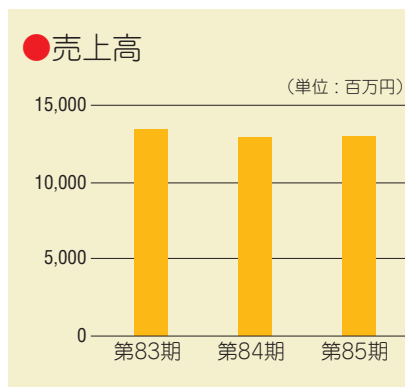
	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
平成20年3月31日残高	△1,038	17,562	1,775	1,775	19,338
事業年度中の変動額					
剰余金の配当		△ 404			△ 404
別途積立金の積立		—			—
当期純利益		805			805
自己株式の取得	△ 271	△ 271			△ 271
自己株式の処分	2	2			2
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額（純額）			△1,708	△1,708	△1,708
事業年度中の変動額合計	△ 268	131	△1,708	△1,708	△1,577
平成21年3月31日残高	△1,307	17,694	66	66	17,761

## 業績ハイライト[連結]



科 目	第83期	第84期	第85期
売上高 (百万円)	14,535	13,993	14,049
経常利益 (百万円)	2,129	2,062	1,926
当期純利益 (百万円)	1,248	1,148	870
1株当たり当期純利益 (円)	15.30	14.16	10.80
総資産 (百万円)	60,163	55,249	50,152
純資産 (百万円)	19,057	17,162	15,649

## 業績ハイライト[個別]



科 目	第83期 平成18年4月1日から 平成19年3月31日まで	第84期 平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで	第85期 平成20年4月1日から 平成21年3月31日まで
売上高 (百万円)	13,426	12,844	12,956
経常利益 (百万円)	1,888	1,887	1,734
当期純利益 (百万円)	1,087	1,065	805
1株当たり当期純利益 (円)	13.33	13.13	9.99
総資産 (百万円)	58,934	54,147	51,904
純資産 (百万円)	21,314	19,338	17,761

## トピックス

## 全国初！ オートレース場の中にある競輪場外施設「サテライト船橋」オープン

平成20年12月23日、全国初の競輪オートレース複合施設として、船橋オートレース場内に競輪場外施設「サテライト船橋」がオープンしました。朝から晩まで1日最大4場48レースを楽しむことができます。また、テラスよりオートレースを間近で観戦でき、オートレースも1日最大24レースを発売できることから、「二輪天国」を掲げています。年間営業日数は約350日を予定しており、全国競輪場施行者より委託された当社が総合運營業務を行っています。



▲入口



▲特別観覧席

電話番号 047-431-5512  
<http://st-funabashi.jp/>

15

## 「京王よみうりランド駅南斜面地通路」「巨人軍新室内練習場」まもなく完成

本年9月に、京王よみうりランド駅南斜面地の通路、巨人軍新室内練習場が完成予定となっております。新通路開通により、遊園地とその周辺の発展的開発に向けたインフラが整備されることになり、新たな事業展開が可能となります。（平成22年度、既存の巨人軍室内練習場跡地に住宅展示場を開業予定。）



## ▲新通路完成イメージ

<概要> 延長 約700m  
 歩道幅員 2.5m (線路側片側のみ)  
 車道幅員 7m



## ▲新室内練習場完成イメージ

<概要> 建築面積 5,645.70㎡  
 延べ面積 6,367.85㎡  
 階数 2階  
 構造 室内練習場部分 鉄筋コンクリート造+鉄骨造  
 クラブハウス部分 鉄骨造



## 株主優待

当社では、権利確定日に株主名簿に記録されている株主様を対象として、株主ご優待を実施しております。

権利確定日	3月31日(期末)	9月30日(中間)
発行時期	6月	12月
有効期間	7～12月	1～6月

## ●招待施設

よみうりランド株主招待券		株主入場パス	
①遊園地他	1シート	②プールWAI	1シート
・入園	1枚	・入場券	5枚
・のりもの	3枚	※期末発行分のみ	
・アシカショー	1枚		
・ゴンドラ	2枚		
		各場共通パス	
		・川崎競馬場	
		・船橋競馬場	
		・船橋オートレース場	

## ●発行基準

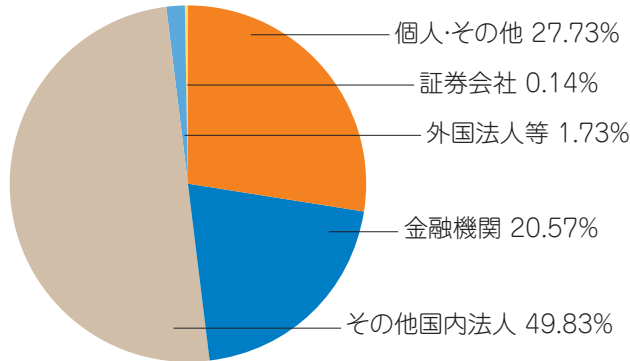
ご所有株数	よみうりランド株主招待券		株主入場パス
	①遊園地他	②プールWAI	
1,000株未満	—	—	1枚
1,000株以上	5シート	1シート	2枚
5,000株以上	10シート	2シート	3枚
10,000株以上	15シート	3シート	5枚
50,000株以上	20シート	4シート	5枚

※各招待券は休園日等ご利用いただけない日がございます。注意事項と合わせて詳細につきましては、同封の「株主招待券贈呈のご案内」をご参照ください。

## 株式の状況 (平成21年3月31日現在)

- 発行可能株式総数……………294,196,000株
- 発行済株式総数……………79,977,062株 (自己株式3,544,962株を除く)
- 当期末株主数……………8,208名

## ●所有者別株主比率



17

## ●大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
株式会社読売新聞グループ本社	12,508	15.63
日本テレビ放送網株式会社	11,242	14.05
株式会社東京ドーム	5,821	7.27
中央三井信託銀行株式会社	3,973	4.96
大成建設株式会社	2,852	3.56
株式会社読売巨人軍	2,014	2.51
第一生命保険相互会社	2,000	2.50
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4G)	1,991	2.48
京王電鉄株式会社	1,700	2.12
株式会社横浜銀行	1,631	2.03

(注) 1. 上記以外に当社所有の自己株式3,544千株があります。

2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

## 会社の概況

### ●会社の概要（平成21年3月31日現在）

商 号 株式会社よみうりランド（英文：YOMIURI LAND CO., LTD.）

本 店 所 在 地 東京都稲城市矢野口4015番地1

設 立 昭和24年9月24日

資 本 金 6,053,030,806円

企業集団の主要な事業内容 総合レジャー事業

公 営 競 技 部 門 競馬、オートレース及び競輪の競技場等の施設運営

ゴ ル フ 部 門 ゴルフ場の経営

遊 園 地 部 門 遊園地、ゴルフ練習場、温浴施設等の経営

販 売 部 門 食堂、売店及びコンビニエンスストアの経営

不 動 産 事 業 不動産の売買、賃貸

建 設 事 業 建設業

### ●当社の従業員の状況（平成21年3月31日現在）

従業員数	前期末比増減	平均年齢	平均勤続年数
189名	10名	41歳8ヵ月	14年7ヵ月

### ●役員（平成21年6月24日現在）

代 表 取 締 役 会 長	中 保 章
代 表 取 締 役 社 長	関 根 達 雄
専 務 取 締 役	牧 田 清 司
常 務 取 締 役	番 井 晃
取 締 役	小 飯 塚 稔
取 締 役	土 方 功
取 締 役	正 力 亨
取 締 役	渡 邊 恒 雄
取 締 役	氏 家 齊 一 郎
取 締 役	加 藤 隼 奘
監 査 役（常 勤）	田 中 敏 樹
監 査 役	濱 邦 久
監 査 役	細 川 知 正
監 査 役	児 玉 幸 治

## 株主メモ

- 事業年度 毎年4月1日から翌年の3月31日まで
- 定時株主総会 毎年6月
- 基準日
 

定時株主総会の議決権	毎年3月31日
期末配当	毎年3月31日
中間配当	毎年9月30日
- 株主名簿管理人 東京都港区芝三丁目33番1号  
中央三井信託銀行株式会社
- 郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
中央三井信託銀行株式会社 証券代行部  
(電話照会先) 電話 0120-78-2031 (フリーダイヤル)  
取次事務は中央三井信託銀行株式会社の全国各支店ならびに日本証券代行株式会社の本店および全国各支店で行っております。
- 公告の方法 電子公告により行います。なお、以下のホームページアドレスにてご覧いただけます。  
<http://www.yomiuriland.co.jp/ir/index.html>  
ただし、事故その他、やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、東京都において発行する読売新聞に掲載して行います。

## ・住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。  
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。

## ・未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。

## ・上場株式配当等の支払いに関する通知書について

租税特別措置法の平成20年改正（平成20年4月30日法律第23号）により、平成21年1月以降にお支払いする配当金について株主様あてに配当金額や源泉徴収税額等を記載した「支払通知書」を送付することが義務づけられました。配当金額収証にてお受取りの株主様は年末または翌年初に「支払通知書」を送付いたしますのでご覧ください。口座振込を指定されている株主様は配当金支払いの際送付している「配当金計算書」が「支払通知書」となります。なお、両書類は確定申告を行う際その添付資料としてご使用いただくことができます。

## ・株主様のご住所・お名前に使用する文字に関してのご案内

株券電子化実施に伴い、株主様のご住所・お名前の文字に、株式会社証券保管振替機構（ほふり）が振替制度で指定していない漢字等が含まれている場合は、その全部または一部をほふりが指定した文字またはカタカナに変換して、株主名簿にご登録いたしております。このため、株主様にご送付する通知物の宛先が、ほふりが指定した文字に置換えられる場合がありますのでご了承ください。株主様のご住所・お名前として登録されている文字については、お取引の証券会社等にお問い合わせください。

## 株式会社 よみうりランド

この報告書に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

- 総務部 電話 044-966-1131
- ホームページ <http://www.yomiuriland.co.jp/>